

第2回 排尿機能回復のための治療とケア講座 開催のご案内

《排尿自立指導料 該当研修》

主催：東北地方慢性期医療協会

後援：宮城県医師会・青森県医師会・秋田県医師会・岩手県医師会
山形県医師会・福島県医師会・日本慢性期医療協会

平成28年度診療報酬改定では、手術等医療技術の適切な評価の中で、下部尿路機能障害を有する患者に対するケアの評価として「排尿自立指導料」が設定されました。

2025年に迫る高齢者人口のピークに備え、地域包括ケアの構築を基本に、在宅復帰が推し進められようとしています。当協会としては排泄の自立を、人としての尊厳を保つために最も回復が望まれる機能の一つと考えています。

本講座を通じて多くの医師・看護師の皆さまが泌尿器の専門的な知識を習得し、包括的排尿ケアの技術とノウハウを学ぶことで、一人でも多くの患者の機能を回復することができれば、本人にとって、家族にとって、そして医療者にとっても、患者の新たな生活が見えてきます。奮ってご参加ください。

◆ 開催概要 ◆

- (1) 日程 平成31年2月11日(月・祝)、2月12日(火)
- (2) 会場 フォレスト仙台 フォレストホール 1,2
〒981-0933 仙台市青葉区柏木 1-2-45
TEL: 022-271-9340 FAX: 022-275-1979
URL: <http://www.forestsendai.jp/>
- (3) 定員 医師・看護師 計100名(先着順)
- (4) 参加費 医師: 会員 13,000円、非会員 26,000円 参加1日目のみ (昼食1回含む)
看護師: 会員 23,000円、非会員 46,000円 参加2日間 (昼食2回含む)
- (5) 申込方法 別紙申込書に必要事項をご記入の上、FAXでお申込みください。
追って連絡担当者様宛に参加案内・参加費請求書などをお送りいたします。
※請求書が届かない場合は事務局までご連絡ください。
交通・ご宿泊の手配などにつきましては、各自でお願いいたします。
- (6) 締切日 平成31年1月18日(金)(第1次締切)
(定員に達し次第締め切りとさせていただきます)
- (7) 連絡先 〒960-8102 福島県福島市北町1-40
医療法人五光会 福島寿光会病院内 事務局 佐藤康子・国分義章
TEL: 024-521-1370 Fax: 024-521-1368 E-mail: hainyou2019jyukoukai@gmail.com
- ※ 全講義を履修された方には東北地方慢性期医療協会より「排尿自立指導料」該当研修の「修了証」を発行いたします。
- ※ 本講座は「排尿自立指導料」該当研修のため、遅刻・早退・中抜けなどがある場合は修了証を発行いたしかねます。

◆プログラム◆

《 1 日目 》 2 月 11 日 (月) 医師・看護師

9:30～9:40 (10分)	開講・事務連絡
9:40～11:10 (90分)	尿路機能障害の病態と診断 講師：川守田 直樹 (国立大学法人東北大学大学院医学系研究科外科病態学講座泌尿器科学分野 助教)
11:20～12:50 (90分)	尿路機能障害の治療 講師：海法 康裕 (学校法人東北医科薬科大学 泌尿器科学 准教授)
12:50～13:40 (50分)	昼食休憩
13:40～15:10 (90分)	排尿機能不全の背景を考える ～尿路機能障害の予防とケア～ 講師：浪間 孝重 (独立行政法人 労働者健康安全機構 東北労災病院 泌尿器科 部長)
15:20～16:50 (90分)	尿道留置カテーテルの抜去に向けた取り組み 講師：泉 秀明 (国立大学法人 東北大学病院 泌尿器科 助教)
17:00～19:00 (120分)	排尿ケアチームの役割と排尿自立に向けた実践例 (演習含む) 講師：浪間 孝重 (独立行政法人 労働者健康安全機構 東北労災病院 泌尿器科 部長)

《 2 日目 》 2 月 12 日 (火) 看護師のみ

9:20～10:40 (80分)	排尿日誌による評価 (演習含む)	講師： 排尿機能検査士 (看護師) 泰 多賀子 ¹⁾ 馬場 清美 ¹⁾ 皮膚・排泄ケア認定看護師 菊地 湖 ¹⁾ 田村 敏也 ¹⁾ 佐々木 多恵子 ²⁾ 小野 友美 ³⁾ ファシリテーター (皮膚・排泄ケア認定看護師)： 斉藤 真澄 ¹⁾ 佐藤 静江 ⁴⁾ 柏崎 陽子 ⁵⁾ 設楽 みゆき ⁶⁾ 1) 独立行政法人 労働者健康安全機構 東北労災病院 2) 公益社団法人地域医療振興協会 公立黒川病院 3) セントケア株式会社 セントケア訪問看護ステーション 4) みやぎ県南中核病院 5) 日本赤十字社 仙台赤十字病院 6) 国家公務員共済組合連合会 東北公済病院
10:50～12:10 (80分)	排尿ケアの事例検討 (演習含む)	
12:10～13:00 (50分)	昼食休憩	
13:00～17:50 (270分) 3 グループに分かれ各 90 分 10 分休憩 2 回	自己導尿の指導方法 (演習含む) エコー (残尿測定機器) を用いた残尿の測定の実際 (演習含む) 排泄用具と排泄関連福祉用具の適切な使用方法 (演習含む)	
18:00～19:20 (80分)	排尿自立に向けたケア (排尿誘導、骨盤底筋訓練等演習含む) 講師：大貫 操 (医療法人ならの杜 泉中央南おひさま訪問看護ステーション 作業療法士)	
19:20～19:30 (10分)	閉講・事務連絡	

※ 2 日目は演習がありますので動きやすい服装 (パンツスタイル等) でお越しください。

「排尿自立指導料」該当研修

排尿機能回復のための治療とケア講座 参加申込書

申込期日 平成 年 月 日 () (定員に達し次第締め切りとさせていただきます)

申込先 FAX :

貴施設名				日本慢性期医療協会 (会員・非会員)
住所				(〒 -)
TEL		FAX		
E-mail				
				(ブロック体でお願いいたします)
連絡担当者氏名			部署	

※ 連絡担当者様宛に参加案内・参加費請求書などをお送りいたします。

※ 交通・宿泊につきましては、各自で手配をお願いいたします。

< 下記に参加者をご記入ください >

No.	ふりがな 氏 名	性別	職 種	(医師の場合) 専門分野 (看護師の場合) 役職	医師・看護師 経験年数
1		男 女	医師・看護師		年
2		男 女	医師・看護師		年
3		男 女	医師・看護師		年
4		男 女	医師・看護師		年

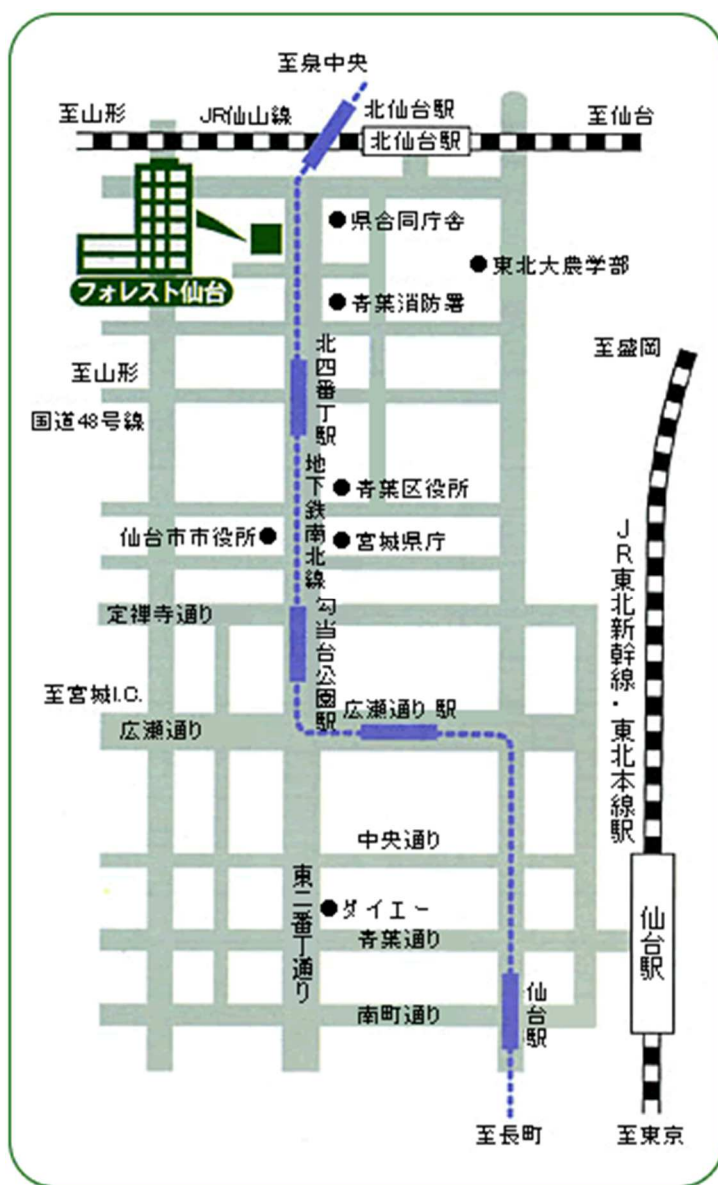
《 会場案内 》

フォレスト仙台 フォレストホール 1, 2

〒981-0933 仙台市青葉区柏木 1-2-45

T E L : 022-271-9340 FAX : 022-275-1979

U R L : <http://www.forestsendai.jp/>



タクシー利用の場合：JR仙台駅より約10分

地下鉄利用の場合：北4番丁駅「北2出口」より徒歩7分

JRご利用の場合：JR仙山線 北仙台駅より徒歩30分

バスご利用の場合：北仙台駅方面行に乗車し「堤通雨宮町」より徒歩1分

(市営バス 13番・14番)

(宮城交通バス 20番・21番)